

科目名		単位数	担当教員	区分
平成26年度以降	ドイツ語3	1	清水 威能子	
平成25年度以前	ドイツ語 I b	1		
教職				教職
<b>授業の到達目標及びテーマ</b> 現代の国際化した社会に対応するためには、世界の多様な価値観や考え方を学ぶ必要があります。また外国語でのコミュニケーション能力や、情報活用能力を養うことにより、将来の選択肢が広がることでしょう。この授業は、そのような実用的なドイツ語の運用能力(ドイツ語技能検定試験5～4級程度の語学力)の修得を目標とします。 またドイツ語圏の国(ドイツ、オーストリア、スイスなど)は、サッカー強国として知られていますが、そこには多様な歴史と文化をもつ都市(ベルリン、ミュンヘン、ウィーン、ザルツブルク、バーゼル、チューリヒなど)があります。ですから言語だけではなく、ドイツ語圏の都市、歴史、文化、社会も学び、国際的な視野を広げることも目指します。				言語
<b>授業の概要</b> ドイツ語の既習文法を復習し、引き続きドイツ語の基礎的な文法、基本的な表現を学びます。その後、会話練習や読解練習などの実践的な応用練習を行います。さらに映画などの映像や音楽を通して、ドイツ語圏の国について幅広い知識を獲得し、日本との比較を行います。				共通
<b>授業計画</b> 第1回:ガイダンス、1～6課の復習と会話練習(1) 第2回:1～6課の復習と会話練習(2) 第3回:1～6課の復習と会話練習(3) 第4回:7課 形容詞の格変化 第5回:7課 形容詞と副詞の比較級と最上級 第6回:7課 レストランでの会話 第7回:8課 現在完了形 第8回:8課 現在完了形の応用表現 第9回:8課 過去の出来事についての会話 第10回:中間試験、ドイツ語圏の国の社会事情を学ぶ 第11回:9課 過去形 第12回:9課 再帰動詞 第13回:10課 zu不定詞、関係代名詞 第14回:10課 関係代名詞の応用表現 第15回:これまでの復習と補足 定期試験				専門基礎
<b>テキスト</b> 昨年度のドイツ語の授業で使用したテキスト、『ブーメラン』を使います。 初めてドイツ語を履修する人は、『ブーメラン・エルエー』、小野寿美子 他、朝日出版社を用意して下さい。				法律一般
<b>参考書・参考資料等</b> 独和辞典も必要です。				政治行政
<b>学生に対する評価</b> 授業時の課題達成度(40%)、中間試験(30%)、期末試験(30%)により総合的に判断します。				経営法務
				スポーツ福祉
				演習
				25年度以前
				言語系科目